

**学校名** 羽生市立川俣小学校  
**所在地** 埼玉県羽生市本川俣629番地  
**電話** 048-561-1006

## 1 本校の概要

本校は、明治19年に開校した歴史と伝統のある学校で、児童数は82名、6学級の小規模校である。学校マスコットとして「かわまたろう（通称：かわちゃん）」がいる。学区には、江戸時代から、地区の平安を祈りながら家々を回った「まわり地蔵」が260年以上も続いている地域である。

## 2 本校の実践

### (1) 実践の視点

- ・読書に親しむ態度や読書習慣に係る取組
- ・学校図書館等の環境整備の工夫

### (2) 実践の概要

#### ア 読書スタンプラリー

- ・スタンプラリーの台紙に書かれた本を1冊読むごとに1つ「かわちゃんスタンプ」がもらえる。
- ・スタンプが10個たまると、図書委員手作りのしおりがもらえる。達成者は、図書室前に名前が掲示される。



「達成者としおりの掲示」「スタンプラリー台紙」

#### イ 読み聞かせ

- ・図書委員による低学年児童への読み聞かせを実施。季節に合った本を用意している。
- ・図書ボランティアによる読み聞かせの実施。学年ごとに、朝の読書タイムに行っている。



「図書委員」



「図書ボランティア」

#### ウ 読書の木

- ・読書月間（11月）に合わせて、児童のおすすめの本を紹介した実や葉を貼る。この木を図書室に掲示し、児童は借りる本を選ぶ参考にできる。



「読書の木」



「読書の木の紹介カード」

#### エ 読書集会

- ・読書月間に、図書委員による読書集会を実施する。先生たちのおすすめの本を紹介する。
- ・先生のおすすめの本と紹介カードを共に展示し、児童がそれを見て借りられるようにする。



「読書集会」



「先生のおすすめの本の展示」

#### オ 図書くじ

- ・スタンプラリーの項目に「くじ」を入れ、偶然の本との出会いを楽しむ。
- ・年明け、本のジャンルごとに福引きをする。



「くじ引きの様子」



「福引きのポスター」

## 3 成果と今後の課題

### (1) 成果

- ・様々な分類の本の貸し出しが増えた。読み聞かせでは、感想を交流し、読むことを通して学び合うことができた。
- ・図書室の活動を楽しみに来室する児童が増えた。

### (2) 課題

- ・学年相応の本を自ら選べるようにする。

### (3) おわりに

今後も読書に親しめる工夫を更に重ね、読書意欲を喚起するような環境整備を続けたい。